

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	巡回相談員事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
		予算科目	3 款 1 項 14 目	事業番号	6212	所属長名	泉一人
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	大山真理	
法令根拠等	伊予市巡回相談員設置要綱				実施期間	【開始】	平成 28 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	次代を担う子どもたちの育成支援のために相談を行なう。						
事業の対象	発達に気になる児童の保護者			事業の目的	保育所等の子どもやその保護者が集まる施設又は場への巡回相談を行い、発達の遅れが気になる段階から必要な支援を実施する。		
事業の内容 (整備内容)	保育所その他の対象者及びその保護者が集まる施設又は場への巡回支援等を実施し、施設等の支援を担当する職員及び対象者の保護者に対し、障がいの早期発見及び早期対応のための助言等を行う。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	支援が必要な子どもを早期に発見し支援を開始するためには、関係機関の連携が必要であることから、市内相談支援事業所が定期的に開催する会議に巡回相談員が参加し、情報共有を図っている。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績	
直接事業費	2,016	2,257	0	0	0	1,818	相談した支援児童数 (のべ人数)	人	374	300	201	431	
国庫支出金	762	680	0	0	0	650							
県支出金	381	340	0	0	0	325							
地方債		0	0	0	0	0							
その他		0	0	0	0	0							
一般財源	873	1,237	0	0	0	843							
職員の人工 (にんく) 数	0.05	0.05				0.05							
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982							
※ 直接事業費+人件費	2,417	2,656				2,217							
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計			
					2,324	2,324	2,324	2,324	2,324	11,620			
成果指標	指標	相談した支援が必要な児童の延べ人数			単位	人	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標	毎 年度	
	指標設定の考え方	子どもは日々の成長、違いが大きいため、きめこまかな支援が必要となる。このため、再度相談に応じた場合も指標に含むこととする。				⇒	目標	300	300	300	300		
	指標で表せない効果						実績	374					

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		年度当初、相談員が1名であったが、6月から2名体制となり、必要な巡回相談ができる体制が整った。											
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	市内の保育所、幼稚園のみでなく、市内の児童が通う市外の幼稚園等へも訪問し、また、放課後等デイサービスへの訪問も行い、支援の必要な子どもの早期発見と早期支援の開始を行うことができた。			
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A					
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題	巡回相談員の勤務時間に制限があり、保護者等からの相談には勤務時間の変更をして対応しているところである。支援の必要な子どもは増加傾向にあるなかで、同じ施設を訪問できる回数は月1回ペースであることから、支援児童数と効果の検証により、人員や勤務時間数等の検討が必要であると思われる。				
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が			A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 障がいや早期に発見するには有用な事業であり、継続が必要と判断する。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A						
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4			14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4			14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D					
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が	A	所属長の課題認識	支援が必要な子どもは増加傾向であるが、相談員の人数、勤務時間の都合上、十分なケアができていないと言っている状況であると思われるため、今後検証が必要である。					
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D				
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D				

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営最終者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		